

# 教育ビッグデータの活用による学習支援： 科学的なエビデンスに基づく教育に向けて

講演者

**緒方 広明 先生**

京都大学学術情報メディアセンター、  
大学院情報学研究科社会情報学専攻 教授

一人一台端末を使って授業をすることで、大量の学習プロセスのデータが日々蓄積されている。我々は、この教育ビッグデータを分析・可視化することで、学習者の学習支援や教員の負担軽減・授業改善を目的として、LEAFシステムの研究開発を行っている。本講演では、LEAFを用いたAI教材推薦、グループ学習支援、学習習慣支援、エビデンスの抽出などの研究について紹介する。

**02.17** 2025  
MON

**14:00 ~ 16:00**

**第1講義室**

対象：学部生・大学院生・教員

定員：対面30名(先着順)、

オンライン100名

申込：右記QRコードもしくは

[https://forms.office.com/r/Eiy](https://forms.office.com/r/Eiy3XJG9ze)

[3XJG9ze](https://forms.office.com/r/Eiy3XJG9ze)



主催：教育発達科学研究科MDS教育推進室

MDS教育推進室第2回講演会